

# 『さっきゃま魂』

R5. 7. 20 第8号

発行人：校長 中山 末永

## レベルアップした1学期

4月7日にスタートした71日間の1学期でしたが、子ども達は、大きな怪我・事故もなく、全員元気に終業式を迎えることができ、とても嬉しく思っています。

本日の終業式の中で、次のようなことを子ども達に伝えました。

私が、みなさんを見ていて「レベルアップしたなあ」と感じていることを3つ。

1つ目、「**みんなの合言葉**」～「にこにこ挨拶」「はきはき返事」「もくもく掃除」が本物に近づいてきた。みんなが気持ちよく生活できるのは、この合言葉を意識して毎日頑張ったから。

2つ目、**朝の走ろう運動**に気合いが入ってきた。「さっきゃま king5000周チャレンジ」の「運動会までに5000周」は高い目標だが、みんなの気持ちが一つになれば達成できる。

3つ目、運動場に出て、**友達と仲良く遊ぶ**人が増えてきた。友達と一緒に体を動かす楽しさをたくさん感じてほしい。時には、「嫌だなあ」と感じることもあるかもしれないが、それも「さっきゃま魂」を磨くための大切な経験。

「**崎小最後の1年**」ということもあり、いつも以上に短く感じた1学期ですが、毎日子ども達の姿を見ていると、着実に成長していることが分かりました。「できなかったことができるようになって喜んでいる姿」「より良い学校にするために、目標を高く持って取り組む姿」「友達と楽しそうに遊ぶ姿」など、これまでと違った新しい発見があり、私自身も楽しい毎日を経ることができました。

明日からは、楽しい夏休みが始まります。最近、「**水の事故**」のニュースが毎日のように放送されています。「自分は大丈夫!」と思って油断すると、取り返しのつかないことになってしまいます。学校でも、「夏休みの生活」について、じっくり時間をかけて指導していますが、ご家庭でも、「**気をつけてね!**」の声かけをお願いします。

いつもより少し短い夏休みですが、学校を離れても「さっきゃま魂」を磨くチャンスはたくさんあると思います。8月25日、遅く成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。

保護者の皆様には、これまで同様、本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございました。皆様の力強いサポートのおかげで、満足できる1学期となりました。あっという間に2学期のスタートになると思いますが、残り少なくなった「崎小での生活」が、ますます充実するよう、夏休みのうちにしっかり準備し、2学期に備えたいと思います。



## 強い思いは伝わる!

18日(火) 第3回統合に係る協議会が開催されました。これまで何度も話し合いを重ねてきた通学方法に決着がつかしました。保護者の皆様が要望していた「**スクールバスでの登下校**」が実現し、鳥肌が立ってしまいました。最悪の場合を想定しながらも、根気強くお願いを続けることで解決することができ、改めて、「**強い思いをもって望むこと**」・「**みんなの思いを一つにすること**」の大切さを感じることができました。「それは無理だろう」と諦めてしまえば、そこから何も前に進みませんが、少しでも可能性があるのであれば、いろんな手立てを考えて前に進むこともできます。

これからも、子ども達のためにできることを考え、「諦めない強い気持ち」をもって、いろんな事にチャレンジしていきます。

「**3月3日の閉校式、前川清さんにも是非来てもらいたい。**」 私も強い思いで頑張ります!